保証書

持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (へ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
   　(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	テレビ用スピーカーシステム			★お買上日：　　　年　　月　　日
型　番	ASP-1955Z	品　番	03-1955	保証期間：本体1年間(お買上げの日から)

お客様	★お名前　　　　　　　　　　様
	★ご住所　〒　　　ー 電話　　　(　　　)

修理メモ

販売店	★住所　店名　電話 印

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　**お客様相談室** へ
●通話料無料 0120-963-006　●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00　日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　**修理ご相談センター**へ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00　土・日・祝日及び年末年始は除きます

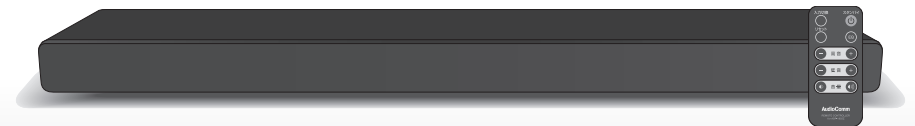
03-1955A

AudioComm®

取扱説明書

保証書付

テレビ用スピーカーシステム

型番：ASP-1955Z　品番：03-1955

このたびは、AudioComm® テレビ用スピーカーシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

目 次

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合

●本製品によって生じたデータの消失または破損

●本製品のために費やした時間および経費

●本製品を運用した結果もたらされた損害

●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失

●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合は感電注意が描かれています。）
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止が描かれています。）
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。（左図の場合は、ACアダプターをコンセントから抜く、が描かれています。）

⚠警告

コンセントから抜く	**万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く** ●火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。	禁止	**本製品を使用時は必ず付属のACアダプターを使う。また、付属のACアダプターは絶対に他の製品には使用しない** ●付属のACアダプターは本製品専用です。 ●製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。
コンセントから抜く	**万一、内部に異物や水などの液体が入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜く** ●火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。	禁止	**本機やACアダプターのコードに重いものをのせたり、コードの上に本機をのせない** ●コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
分解禁止	**本機を分解、修理、改造しない** ●火災・感電の原因となります。	禁止	**表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない** ●火災・感電の原因となります。
禁止	**海外では使用しない。自動車・船舶などの直流DC電源には接続しない** ●火災の原因となります。 ●この機器を使えるのは日本国内のみです。	禁止	**ACアダプターのコードを敷物などで覆わない** ●気づかず重いものをのせてしまい、火災・感電の原因となります。
修理を依頼	**ACアダプターのコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、使用を中止する** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●修理をご依頼ください。	禁止	**ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない** ●コードが破損して火災・感電の原因となります。
接触禁止	**雷が鳴り始めたら、安全のため本機およびACアダプターやコードに触れない**	禁止	**浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない** ●感電や故障の原因となります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない** ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	コンセントから抜く	**お手入れの際には安全のためACアダプターをコンセントから抜く** ●感電の原因となることがあります。
禁止	**ACアダプターのコードを熱器具に近づけない** ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。	コンセントから抜く	**移動させるときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く** ●コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
禁止	**窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない** ●キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。	禁止	**ほこりの多い場所に置かない** ●火災・感電の原因となることがあります。

次ページに続く

⚠注意

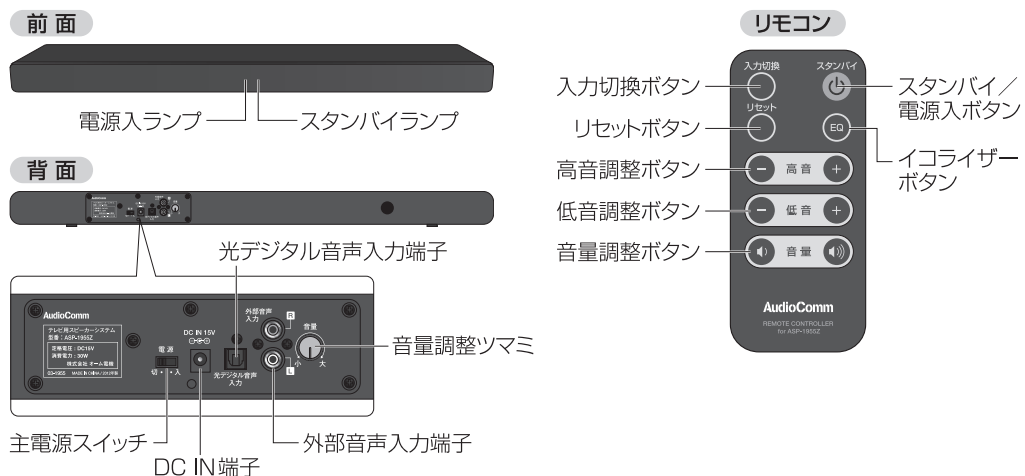
電池の 極性に注意	**電池の極性に注意** ●リモコンに電池を挿入する際は、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示通り正しく入れてください。間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	 濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプターを抜き差ししない** ●感電の原因となることがあります。
 禁止	**指定以外の電池は使用しない** ●電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	 禁止	**ACアダプターを抜くときはコードを引っ張らない** ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ず本体を持って抜いてください。
		 コンセントから抜く	**旅行などで長時間本機を使わないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、リモコンの電池も取り外す** ●火災・液もれの原因となることがあります。

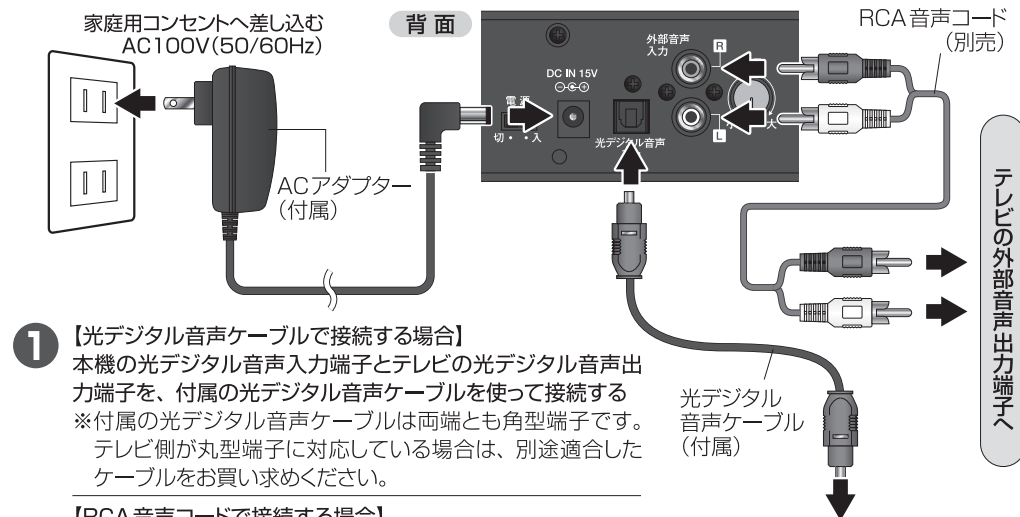
コイン型電池（リモコン用）を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

 警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・ショートさせない	注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・使い切った電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは電池を取り外す

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

各部の名称

接続・設置のしかた

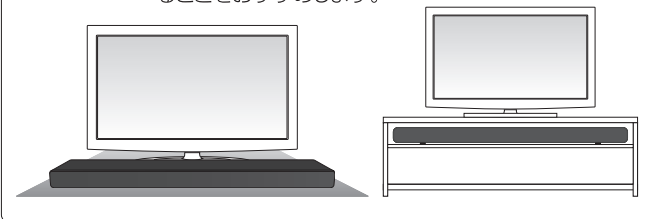
テレビの電源が切れており、本機背面の主電源スイッチも切になっていることを確認してから接続してください。

1 【光デジタル音声ケーブルで接続する場合】
本機の光デジタル音声入力端子とテレビの光デジタル音声出力端子を、付属の光デジタル音声ケーブルを使って接続する
※付属の光デジタル音声ケーブルは両端とも角型端子です。テレビ側が丸型端子に対応している場合は、別途適合したケーブルをお買い求めください。

【RCA音声コードで接続する場合】
RCA音声コード（2ピンタイプ：別売）を使って、本機の外部音声入力端子とテレビの外部音声出力端子を接続する
※赤色の端子は本機・テレビの赤色の端子に、白色の端子は本機・テレビの白色の端子に接続してください。

2 最後に付属のACアダプターコードのDC端子を本機のDC IN端子に接続し、ACアダプターを家庭用コンセントに接続する

※光デジタル音声ケーブルはできるだけまっすぐ伸ばし、折り曲げたり、丸めたり、束ねたりしないでください。信号が途切れ、音声出力が妨げられるおそれがあります。

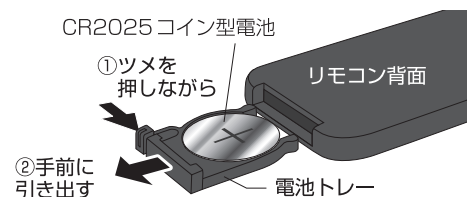
付属のACアダプターは本製品専用です。本製品をご使用の際には必ず付属のACアダプターをお使いください。
また、付属のACアダプターは絶対に他の製品には使用しないでください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

設置方法 テレビの前に置くか、テレビ台の中に置いてお使いになることをおすすめします。

リモコンへの電池の入れかた

リモコンには、あらかじめ動作確認用の電池が装着されております。初めてお使いになるときは通電防止用の保護シートを抜き取ってご使用ください。電池交換時は以下の手順で行ってください。

1 リモコン背面底部の電池トレーのツメを押しながら、手前に引き出します。

2 コイン型電池（CR2025）を+と書いてあるほうが上になるように、電池トレーに入れます。

3 電池トレーを元通りに奥までしっかり差し込みます。

本機の基本操作

1 本機背面の主電源スイッチを入にする
スタンバイランプ(赤)が点灯します。

2 リモコンのスタンバイ／電源入ボタンを押す
スタンバイランプ(赤)が消灯し、電源入ランプ(緑)が点灯します。

3 本機背面の音量調整ツマミまたはリモコンの音量調整ボタンで音量を抑える
本機背面の音量調整ツマミを小の方向に回すか、リモコンの音量調整ボタン( )を押すたびに電源入ランプが点滅します。また、最小になるとスタンバイランプ(赤)が光ります。

4 テレビの電源を入れ、チャンネルを選ぶ

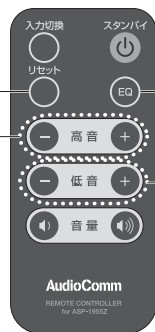
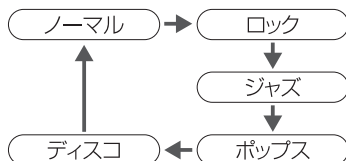
5 入力切換ボタンを押して、入力系統を選ぶ
押すたびに、光デジタル音声入力端子からの音声と、外部音声入力端子からの音声を切り換えることができます。
少し音量を上げ、それでも音声が聴こえない場合は、このボタンを押して正しく選ばれているか確認してください。

6 本機背面の音量調整ツマミまたはリモコンの音量調整ボタンで音量を調節する
40段階で調節できます。
※音量調整ツマミはストップ機能がない回転式です。
※音量の上げすぎにご注意ください。
※音量調整ボタンや下記コラムで紹介する高音調整ボタン、低音調整ボタンは、最大・最小に達するとスタンバイランプが光ります。それを参考にしながら調節してください。

7 終了するときは、音量を絞った後でスタンバイ／電源入ボタンを押す
スタンバイ状態になると電源入ランプが消灯し、スタンバイランプが点灯します。
※上記のステップ3、5、6で調整した本機の設定は、電源を切っても保持されます。
※長期間使わない場合は、背面の主電源スイッチを切にし、ACアダプターも家庭用コンセントから抜いてください。

音質の調整方法

●リセットボタン
音量・音質の設定が工場出荷時の状態にリセットされます。
※小さな音で聴いているときは、リセットにより、大きな音が出力されることがありますのでご注意ください。

●高音調整ボタン
高音を強調したいときは⊕ボタンを押し、抑えたいときは⊖ボタンを押します(15段階で調整可能)。

●イコライザーボタン
押すたびに音質が変わります。

●低音調整ボタン
低音を強調したいときは⊕ボタンを押し、抑えたいときは⊖ボタンを押します(15段階で調整可能)。

故障かなと思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	●ACアダプターコードは正しく接続されていますか。●主電源スイッチは入になっていますか。
音が出ない	●(光デジタル音声ケーブル接続時)光デジタル音声ケーブルは正しく接続されていますか。ケーブルが曲がったり、丸められたり、束ねられたりしていませんか。
	●(RCA音声コード接続時)RCA音声コードの端子は正しく接続されていますか。
	●入力ソースは正しく選ばれていますか。 ●テレビの電源は入っていますか。
	●スタンバイボタンを押して電源を入れましたか。 ●音量が最小になっていませんか。
音質がおかしい	●イコライザーボタンや高音調整ボタン、低音調整ボタンで音質を変えていませんか。
	●リセットボタンを押して調整し直してください。
リモコンが効かない	●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●電池の向きが逆ではありませんか。
	●本機から離れすぎていませんか。

主な仕様

外部電源	DC15V　2000mA（専用ACアダプター）　最大出力　28W
スピーカー	左右スピーカー口径36mm（インピーダンス 4Ω）　ウーファー口径87mm（インピーダンス6Ω）
リモコン用電池	DC3V（CR2025コイン型電池　※動作確認用付属）
周波数特性	左右スピーカー 400Hz～18kHz　ウーファー 80Hz～600Hz
接続入力端子	光デジタル音声入力端子　外部音声入力端子（RCA端子）
外形寸法	幅75cm×高さ5.5cm×奥行11.8cm（突起物含まず）　質量　約1.95kg
付属品	取扱説明書（保証書付）、光デジタル音声ケーブル、リモコン、ACアダプター

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。　※取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

お手入れ方法

本体やリモコンの汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。